

あおぞら教室を開催しています

多治見砂防国道事務所

6月の土砂災害防止月間に合わせて、中津川出張所では、5月下旬から6月にかけて、中津川市内の小学校等を対象に、あおぞら教室を開催しています。あおぞら教室は、土砂災害や土石流の恐ろしさと砂防施設の役割を、小学生等に学んでいただくことを目的としています。

内容は、中津川市内四ツ目川遊砂工で、「砂防のお話」、降雨体験、土石流模型実験、土砂災害映像体験、クイズラリー、記念植樹、湯舟沢床固工群での砂防施設の見学等を行います。

6月5日(水)は、坂下小学校44名、山口小学校12名、阿木小学校17名(いずれも4年生)が参加しました。



「砂防の役割」を児童に説明



クイズラリー

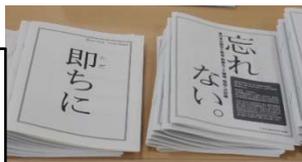


土石流模型実験



降雨体験機で120mmの豪雨を体験

東日本大震災
の冊子を配布



四ツ目川遊砂工で恒例の記念植樹



湯舟沢であまごを放流